

第五回日本ロシア文学会大賞

澤田 和彦 (埼玉大学名誉教授) 記念講演

アカデミー版

『Гончаров全集』

編集入門譚

日時 2018年10月27日(土) 15:20~16:20

場所 名古屋外国語大学 5号館511教室

予約不要、入場無料



私は学部、大学院時代を通じてゴンチャロフの研究を続けました。1991年にドイツのバンベルクで、翌年には作家の故郷ウリヤーノフスクで国際ゴンチャロフ会議が開かれました。その折に私はペテルブルグのロシア文学研究所のゴンチャロフ・グループのメンバーと親しくなり、アカデミー版『ゴンチャロフ全集』(全20巻)の編集陣に加わって、『フリゲート艦パルラダ号』の日本関係の章の注釈を担当しました。講演ではその作業を中心にお話ししたいと思います。

澤田 和彦 (さわだ かずひこ)

1953年大阪府生まれ。大阪外国語大学ロシア語学科卒業。早稲田大学大学院文学研究科ロシア文学専攻博士後期課程修了。博士(文学)。新潟大学人文学部助手、埼玉大学教養部講師、同助教授、教養学部教授を経て、現在、埼玉大学名誉教授。著書に『白系ロシア人と日本文化』(成文社、2007年)、『日露交流都市物語』(成文社、2014年)、編著に『異郷に生きる 来日ロシア人の足跡』(成文社、2001年)、*A Critical Biography of Bronislaw Piłsudski [Preprint]*, 2 vols. (Saitama University, 2010)、『埼玉大学教養学部 リベラル・アーツ叢書 5 ポーランドの民族学者プロニスワフ・ピウスツキの生涯と業績の再検討』(埼玉大学教養学部・文化科学研究科、2013年)、『異郷に生きるVI 来日ロシア人の足跡』(成文社、2016年)、『埼玉大学教養学部 リベラル・アーツ叢書 9 日本在留のロシア人 「極秘」文書』(埼玉大学教養学部・人文社会科学研究科、2018年)など。

問合せ先

e-mail: exe_conf@jaar.jpn.org

tel: 0561-75-2081 (諫早)

第五回日本ロシア文学会大賞
澤田和彦（埼玉大学名誉教授）記念講演

アカデミー版 『ゴンチャロフ全集』編集入門譚

日時 2018年10月27日（土） 15:20～16:20

場所 名古屋外国語大学 5号館 511教室

代表的な業績

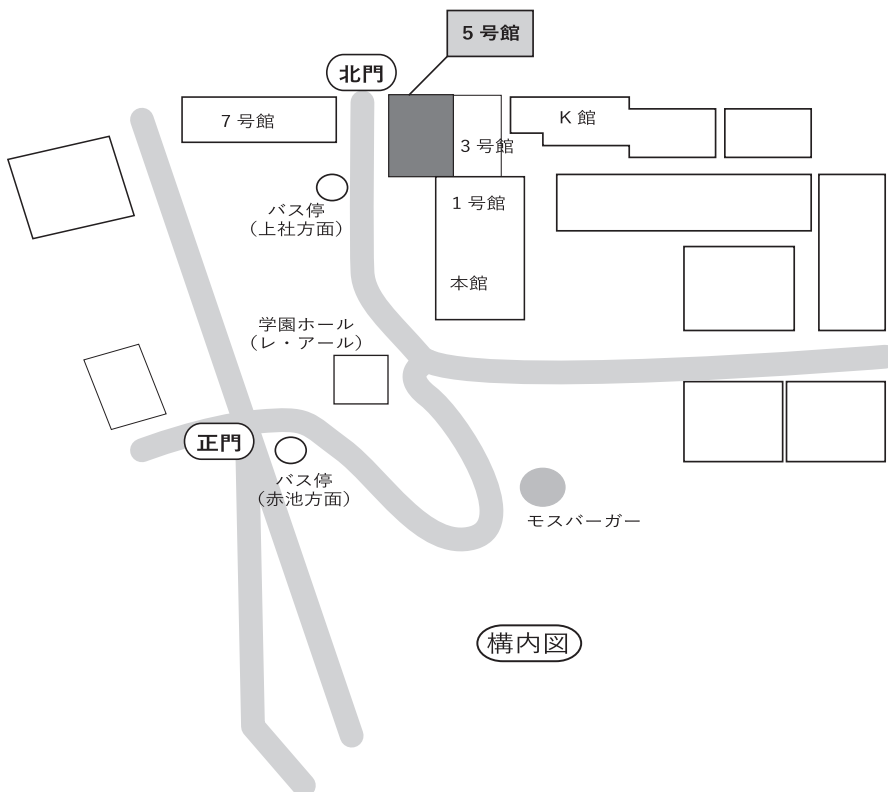
- 『異郷に生きる』（長縄光男氏と共編著、成文社、平成13年）
- 『白系ロシア人と日本文化』（成文社、平成19年）
- 『ポーランドの民族学者 ブロニスワフ・ピウスツキの生涯と業績の再検討』（埼玉大学教養学部リベラルアーツ叢書、平成25年）
- 『日露交流都市物語』（成文社、平成26年）
- 『異郷に生きる6』（長縄光男氏・中村喜和氏と共編著、成文社、平成27年）

学歴

- 昭和50年3月 大阪外国語大学ロシア語学科卒業
- 昭和53年3月 早稲田大学大学院文学研究科ロシア文学専攻修士課程卒業
- 昭和58年3月 早稲田大学大学院文学研究科ロシア文学専攻博士課程単位取得退学
- 平成19年9月 博士（文学）の学位授与（早稲田大学）

職歴

- 昭和58年5月 新潟大学 人文学部 助手 採用
- 昭和63年2月 埼玉大学 教養部 講師 採用
- 平成1年4月 埼玉大学 教養部 助教授 昇任
- 平成7年4月 埼玉大学 教養学部 助教授 配置換
- 平成8年4月 埼玉大学 教養学部 教授 昇任
- 平成30年3月 定年退職



アクセスマップ

●名古屋駅

↓(23分)

地下鉄東山線「上社」駅

専用バス（乗車場1番より随時発車）

↓(約15分)

名古屋外国語大学

●地下鉄鶴舞線「赤池」駅（1番出口）

専用バス

↓(約15分)

名古屋外国語大学

●リニモ「長久手古戦場」駅（1番出口）

名鉄シャトルバス

↓(約10分)

名古屋外国語大学